1　請願審議概況

今国会に紹介提出された請願は、1,790件（244種類）であり、このうち件数の多かったものは、「小規模作業所等成人期障害者施策に関する請願」108件、「腎疾患総合対策の早期確立に関する請願」81件、「難病、長期慢性疾患、小児慢性疾患の総合対策に関する請願」54件、「後期高齢者医療制度を速やかに廃止し、高齢者・国民が望む医療制度を目指すことに関する請願」52件、「教育格差をなくし、子供たちに行き届いた教育を求める私学助成に関する請願」48件などであった。

各委員会の付託件数は、内閣43件、総務1件、法務150件、外交防衛90件、財政金融164件、文教科学190件、厚生労働943件、農林水産17件、経済産業27件、国土交通64件、環境49件、議院運営48件、倫理選挙3件、消費者問題1件であった。

請願者の総数は922万6,776人に上っている。

請願書の紹介提出期限については、6月2日の議院運営委員会理事会において、会期終了日の7日前の同月9日までと決定された。

紹介提出期限の6月9日までに受理した請願は、同月14日までに委員会に付託されたものの、委員会で審査されないまますべて審査未了となった。